

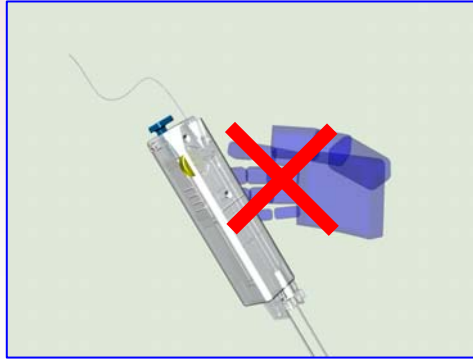
## 【禁忌・禁止及び注意点】

### <禁忌・禁止>

○指定結紮糸（ナイロン製モノフィラメント2-0号）以外での使用では正常に動作しない恐れがあります。サイズ違いでは『糸の切断』、『糸の操作不能』の発生が予想されます。また、ブレードタイプの糸では『針内不通過』の発生が予想されます。

### <注意点>

○本品は上部が重いため、穿刺した状態で固定具を手離すと、横倒しになり、胃内を傷つける恐れがあります。

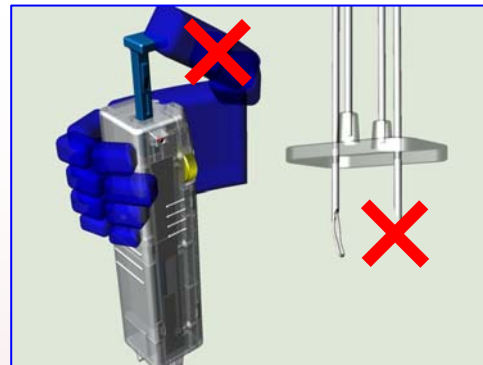
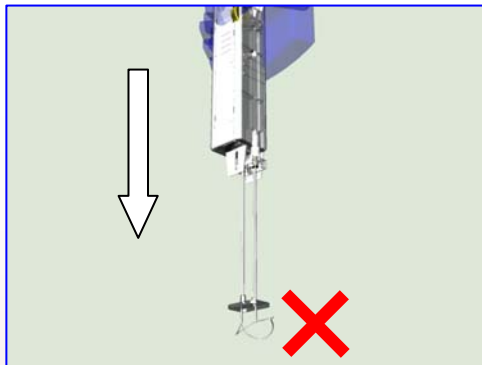


○糸把持ループが突出した状態で穿刺すると、ループが破損、変形する恐れがあります。

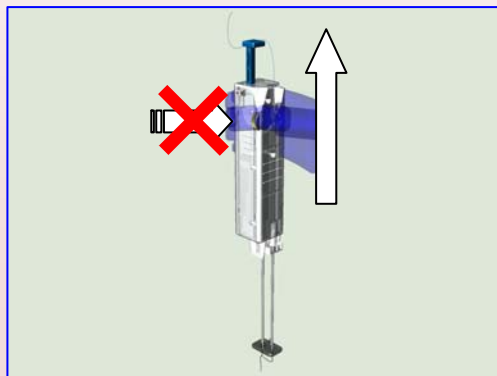
○ループ挿入ロッドに指をあてたまま穿刺すると、不意に力が加わりループが突出し、変形する恐れがあります。

特に2ヶ所目の穿刺をおこなう際は、ループが完全に針管内へ収納されていることを確認して下さい。

[ループが針先からわずかに出ている状態で穿刺をおこなうと、ループが変形もしくは破損する恐れがあります。]



○本品を抜去の際に、糸送りローラーを押さえつけると、結紮糸がローラーで固定され、ループから結紮糸が脱落する恐れがあります。



製造販売業者



クリエートメディック株式会社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南2-5-25 Tel. 045-943-3929

社内管理番号 DC61451

## 胃壁固定具Ⅱ —取扱説明書—

○ 以下の操作は胃壁固定具Ⅱの操作のみについて記載しています。  
実際の手技にあたっては必ず添付文書をご一読下さい。

### 【各部の名称と構造】



#### ○糸送りローラー[黄色]

結紮系を送るために使用します。(順・逆操作可能です。)

#### ○ループ挿入ロッド[青色]

糸把持ループを突出させる際に使用します。押し込むと所定の位置でロックされます。  
※ループ収納時は使用しません

#### ○解除ボタン[赤色]

糸把持ループにより、結紮系を把持する際(ループを収納する)に使用します。

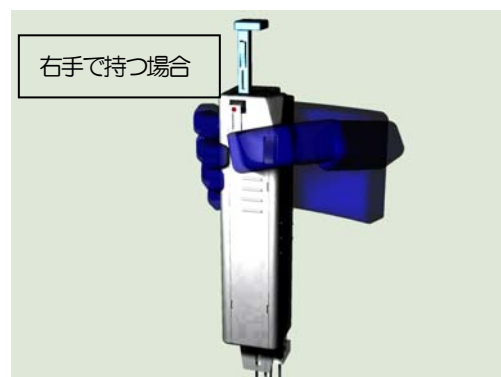
### 【使用前点検】

○以下の2点についてご使用前にご確認ください。

- 挿入ロッドによりループが針先に形成され、解除ボタンによりループが針内に収納されること。
- 糸送りローラーがスムーズに回ること。

### 【持ち方】

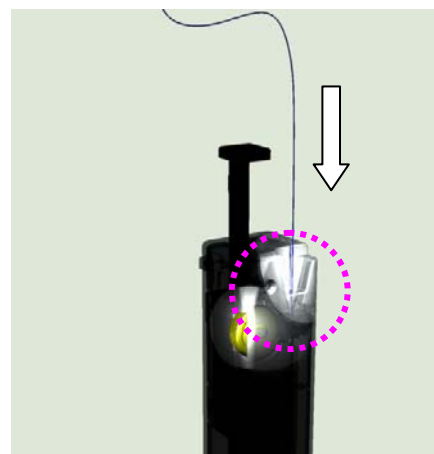
○右手で持つ場合は、回転方向等の印字面を手前にし、解除ボタン及び糸送りローラーを親指側(内側)に向け持つと、操作しやすい様に設計されています。また、左手で持つ場合は、無地面を手前に向けて持つことで、同様に操作することが出来ます。



## < 穿刺前 >

### 【 操作手順1 】 結紮糸セット

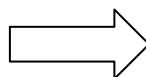
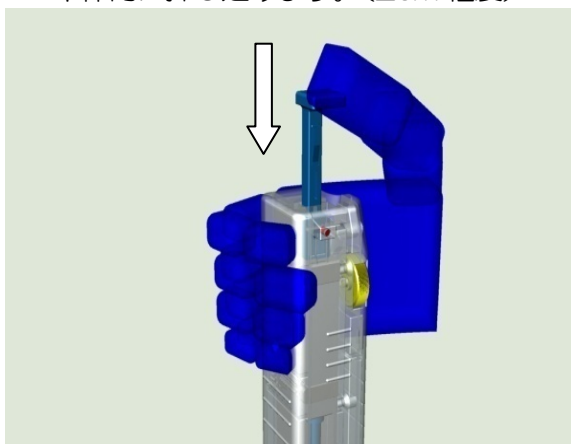
- ① 糸挿入口に結紮糸の先端を入れ、軽く抵抗があるところまで挿入します。(ローラーに当たるまで)
- ② 結紮糸がローラーに当たったら、糸送りローラー[黄色]を下向き(本体印刷の指示方向)に回します。(結紮糸が送られる状況が側面より確認できます。)
- ③ 一旦、結紮糸が針先端より突出するのを確認し、糸送りローラー[黄色]を逆回転(上向き)させ、結紮糸を針内に収納します。



## < 穿刺後 >

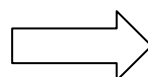
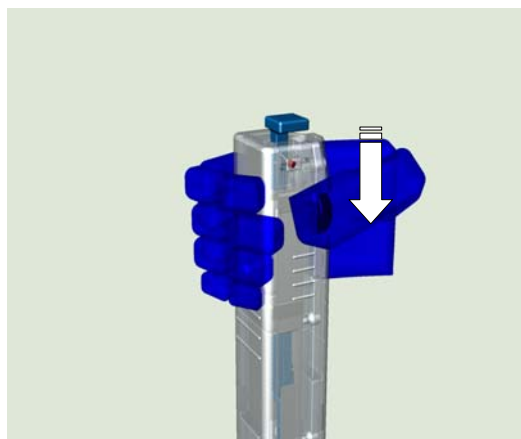
### 【 操作手順2 】 ループ突出

- ① ループ挿入ロッド[青色]をロックがかかるまで本体内に押し込みます。(2cm程度)
- ② ループが展開されていることが確認できます。



### 【 操作手順3 】 結紮糸挿入

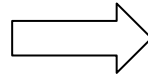
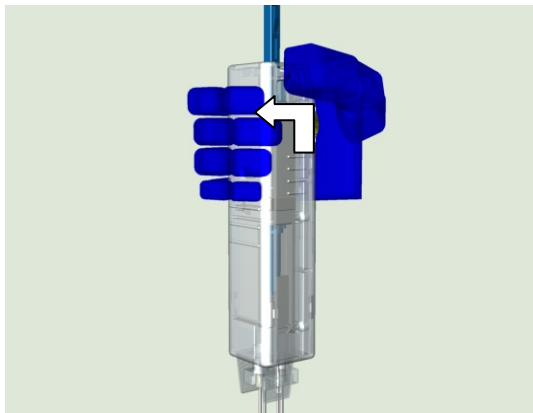
- あらかじめ針先端までセットしておいた結紮糸を、糸送りローラー[黄色]を下向き(本体印刷の指示方向)に回し、ループ内を通します。(ループに対し2cm程度以上、結紮糸先端を通過させて下さい。)  
(結紮糸が送り込めない場合は、結紮糸を一度抜き、付属のロッドを結紮糸挿入口から挿入して穿刺針内腔の詰まりを解消して下さい。)\*\*



## < 穿刺後 >

### 【 操作手順4 】 結紮系把持

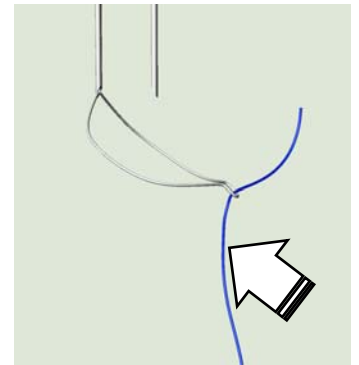
○結紮系がループを通過したことを確認し、解除ボタン[赤色]を軽く押すことで、ループ挿入ロッド[青色]のロックが解除されます。これによりループが針内に収納され、同時に結紮系を把持します。



## < 抜去後 >

### 【 操作手順5 】 結紮系解放

○ループ挿入ロッド[青色]を【操作手順2】と同様に押し込み、ループを展開させ、ループ先端から結紮系を解放して下さい。（この時、結紮系をループ中央方向へ押すと、簡単に外れます。）



### 【 操作手順6 】 穿刺準備、確認

○解除ボタン[赤色]を押すとき（ループ挿入ロッドを元の位置に戻すとき）は、ループ挿入ロッド[青色]に負荷が掛からない状態にして下さい。[ループ挿入ロッドに指などが接触している状態で解除ボタンを操作するとループ挿入ロッド[青色]が完全に元の位置に戻らない恐れがあります。]

○解除ボタン[赤色]を押した後、ループが針先からわずかに出ている状態であったときは、ループ挿入ロッド[青色]を引き上げて、ループを針管内に完全に収納して下さい。

